

# とちぎ骨髄バンクを広める会

編集：尾内 繁夫 発行：高橋 謙

お問い合わせ先

事務局：〒327-0012 佐野市出流原町 736-6 新井 謙 TEL 0283-25-0325  
E-mail: kysara1@peach.ocn.ne.jp

基金・会費は、郵便振替口座番号：00300-1-12677 加入者名義：とちぎ骨髄バンクを広める会

とちぎ骨髄バンクを広める会は、(財)日本社会福祉弘済会よりボランティア共済の補給を受けています。



ひとつの生命を救うために、  
あなたが出来ること。  
骨髄バンクにご登録ください。



<http://www.donorsnet.net>

## 会報

平成15年08月01日 発行

## 第94号

無理せず楽しく  
真剣に！  
平成15年度 行動指針

### 銀色のくじら 感想文

金色のクジラ「いのちのあさがお」とてもかんどどうして見せていただきました。私はこの春、移動することになり、「遺書」として児童に私の思いを伝えるため、終了式の前日に見せました。児童の何人かが、お手紙を書いてきてくれたので、同封します。私からは、ささやかながら切手を送らせていただきます。使って下さい。私は、ドナー登録しましたが、条件がそろうず、断念しました。児童の中から、一人でも、骨髄移植に関心をもってくれることをねがっています。

県内小学校 四年担任の先生より頂きました。

こつずいバンクのみなさんへ

3/20に「金色のクジラ」をみました。白血病の人の血えきの型に合う健康な人は、500～1000人の中の1人(?)だということを知りました。白血病の人はたくさんいるのに型に合う人は少ないので、多くの人が命を落としてしまうことも知りました。私はしょう来、小児科の先生になって、小さな子の役にたちたいと思っています。そして、こつずいバンクに入って、さらに多くの人の役にたちたいと思いました。これかからも、もっともっと白血病のこと、こつずいバンクのことが書いてある本・ビデオなどを見て、勉強して、多くの人の役にたちたいです。こつずいバンクのみなさん。ビデオを見せてくださってありがとうございました。これかからもこの活動を広め、がんばってください。本当に、ありがとうございました。

小学校 四年 女子

こつずいバンクのみなさん

私は「金色のクジラ」を見て、さやかちゃんたちは、もし、こつずいが合うドナーがいたら、今、生きていたかもしれない、ドナーになることは、たいへんかもしれないけれど、もし勇気を出してドナーになれば、だれかの命がたすかるかもしれないなら私は、大人になったら、ドナーになりたいです。私のおじいさんは、白血病でした。おばあさんと結こんして、10ヶ月で、死んでしまいました。その後、お母さんが生まれてきたのです。おじいさんが、病気がわかったとき、おじいさんは歯をぬきに行って、歯をぬいたとき、たんさん血が出て、たくさん血が出て、大きな病院に行って、病気がたわかりました。おじいさんが白血病だったときは、まだ、こつずいバンクやドナーがいなく、なかったことでおじいさんは、雪の日「きれいだ。」と言い、天国へ行ってしまった。今はこつずいバンクがあるから、幸せなのかと思っていたけど、ドナーと白血病の人が合うかくりつは10000分の1だから1人でも、多くの人がドナーになれば、1人でも多くたすかる人がふえると思います。私は「金色のクジラ」を見て、ドナーになることを決めました。でも私は、ドナーになるために健康でいて、大人になったら、きっと、こつずいバンクに電話してドナーになります。

小学校 四年 女子

こつずいバンクのみなさんへ。

私は金色のクジラを見て、すごいなぁと思いました。だってもし私のこつずいが白血病の人に合って、こつずいをあげることができたら、私の命を白血病の人に分けてあげられるんだもん。それと、ビデオを見てかんどどうもしました。それは、白血病のひとが一生けん命に生きようとしている、お母さん達もみんなおうえんしてくれていることが、すごいと思います。そして、私たちのようにふつうに生活していることが、どれだけ幸せなのかわかりました。私のたん人の先生はドナーになる所まであとちょっとの所で合いませんでした。でも最初はそれを見て、どうしてこんなに人のためにできるのかな、と思っていたけれど、今ではビデオを見て、こんどは、私まで「ドナーになれたらな。」と思いました。

-こつずいバンクのみなさん-  
-これかからも-  
-がんばってください-

小学校 四年 女子

### お知らせ

8/ 3(日) 献血併行ドナー登録会

小山駅東口広場 AM10:00～

8/11(月) 鹿沼市 献血並行ドナー登録会

鹿沼市役所 AM10:00～

8/28(木) JOY倶楽部コンサート in とちぎ 告知活動

壬生町中央公民館大ホール PM1:30～

広める会が後援、同封のチラシをご覧ください

9/21(日) ふれあいフェスタinかぬま 献血並行ドナー登録会 & 告知活動

鹿沼市文化活動交流館 AM9:00～

10/10(日) 白鷗大学 献血並行ドナー登録会

10/11(土),12(日) 薬師祭 献血並行ドナー登録会

いずれも説明員・ボランティアスタッフを募集しています。  
参加できる方は事務局までご連絡下さい。

### お詫び

6月発行の会報92号で本人の了解なしに写真掲載してしまい心からお詫び申し上げます。  
今後この様な事の無いよう会報発行には注意を図ります。  
発行責任者 高橋 謙

## 患者負担金への医療保険適用を 求める請願書について

現在、555名の署名が集まっています。9月中旬締切です。引き続き署名活動をお願いします。また署名の郵送先は「事務局 新井」まで。送料については各自ご負担をお願いいたします。

### 日本骨髄バンクの現状(2003年6月末現在)

	6月	現在数	累計数
ドナー登録者数	1,632	171,753	215,390
患者登録者数	145	2,157	14,486
骨髄移植例数	73	-	4,858

注) 数値は速報値のため訂正されることがあります

# 第3回 定例会議事録

平成15年度第3回運営委員会議事録

事務局 新井 清  
日時:平成15年7月16日(水)  
19:00~21:30

場所:石橋総合病院

参加者 高橋、松原、落合、栗本、塩濱、五月女、新井(敬称略)

## 議題

### 1. 報告事項

1) 宇都宮大学事前登録会説明会

2) 命を考える集い

3) 県庁訪問

### 運営委員からの意見:

県庁から健康福祉センターに働きかけても、必ずしも健康福祉センターが「はい」とは

言わない。どこかの健康福祉センターで実績を作ると良い。

今後の対応:

まず、県と密に連絡を取って10月の全国一斉登録会等で協力する。

4) ふれあいコンサート

6月29日(日) 栃木総合文化センター

ミニシンポジウム 末吉さん参加(約20分、多田そうべいさんと)

感想を依頼済み。

5) 大田原骨髓バンク登録推進協議会総会・講演会

7月7日(月)13:30~15:50

参加:高橋代表、松原代表補佐、新井(事務局)

### 2. 今後の予定

1) 今市市献血並行登録会

2) 小山市献血併行ドナー登録会

署名:駅構内はだめ、献血会場は外なのでOK。ガパンの用意必要。

道路使用許可不用。

ガパン:落合さん用意

メールで参加呼掛け

テント・机・椅子確認:松原さん

3) 鹿沼市献血併行ドナー登録会

4) ふれあいフェスタinかぬま

ペンシルバルーン講習と募金内容について確認

MLで参加呼掛け

中学生研究発表の公開について

足尾中学の生徒さんが骨髓移植について研究・発表した模造紙の資料

を「ふれあいフェスタinかぬま」で公開したい。(提案:西田さん)

内容を確認の結果、展示OK。

5) JOY倶楽部コンサート

6) 白鷗大学献血併行ドナー登録会

10月10日(金)詳細未定

7) 薬師祭献血併行ドナー登録会

10月11日(土)、12日(日)13:00~17:00

詳細未定

今から呼掛け

8) 健康都市小山フェスティバル

11月9日(日) 県南体育館

(財)臓器移植推進協会と同一テント その他詳細未定

### 3. 署名活動

現時点:555名

県南高等看護専門学校、ふれあいフェスタinかぬま参加団体他

目標:16,000名 達成率:3.5%

4. 会費納入率 22.5%

## 5. シンポジウムについて

1) 日時 11月23日(日)9:00~17:00

2) 場所 矢板市文化会館

3) 内容

読書感想文:来年に向けて準備(高校、中学を対象に骨髓

バンクに関する読書感想文コンクールを開催

し、シンポジウムで発表・表彰を行う。教育

委員会、マスコミに協力依頼する)。

患者相談会:講演終了後

大田原骨髓バンク登録推進協議会に動員要請

栃木県報に載せるため8月中に資料作成。

映画上映:「いのちのあさがお」35分

講演:「白血病治療の最近の動向」60分

杉田先生:

パネルディスカッション:30分

テーマ:検討中

パネラー:医師、元患者さん、患者さんご家族、ボランティア

矢板市報に掲載依頼:8月中。

新聞への掲載依頼

## 6. 検討事項

1) 鹿沼LCドナー登録会

2) 広める会HPへ協力団体・企業のリンクを貼る

地域に密着し「広める会」をサポートしていただいている団体・企業等のリンクを貼り、それらの宣伝を請け負うと共にそれらの団体・企業が「広める会」を支援していることを是非ステータスとして欲しい(大袈裟ですが)、そんな願いもあります。(提案:尾内さん)

考えられる団体・企業

キリンビール栃木工場(キリンフェスティバル)

日産自動車栃木工場(しらす祭り)

栃木県アメリカンフットボール協会(チャリティー大会)

上三川町社会福祉協議会(ヤングボランティアグループYellの啓発・募金協力)

自治医科大学薬師祭り実行委員会(献血併行ドナー登録)

ダウ化工(社員ボランティアへの支援)

GEプラスチック(企業内登録会)

大田原女子高等学校JRCクラブ(矢板市健康祭りでの普及啓発活動)

カンセキ(患者支援基金募金箱設置)

ジャスコ小山店(黄色いレシートキャンペーン、献血併行ドナー登録)

白鷗大学(献血併行ドナー登録)

簡潔併行ドナー登録を実施してくれているライオンズクラブ等

このリストを、トップページから別のページにジャンプして掲載する。

相手の了解を取る。担当:尾内さんに依頼。

## 3) 説明員日当について

説明員日当:交通費は財団より支給されるため、請求書を財団に提出

して支払いを受けるが、広める会で登録会開催の場合、説明員以外に

ボランティア参加もあり、精算に当たって、説明員は財団へ、ボラン

ティアは広める会へ請求と煩雑になるため、登録会等行事担当者が

一括して広める会へ請求、精算して、説明員分について3ヶ月か半年

分まとめて事務局より財団に請求し、広める会に振り込んでもらうこ

とができないか、財団へ相談する。

## 6. その他

1) 書籍「コミック版 プロジェクトX 挑戦者たち」購入10冊

2) 小山市ボランティア意見交換会開催

日時:8月12日(火) 10:00~12:00, 13:30~15:30, 19:00~21:00

都合の良い時間に参加

場所 小山市中央公民館第一研修室

議題 \*グループ・団体・個人の情報交換について

\* 災害時のネットワークについて

\* 声かけボランティア活動推進事業について

参加申込〆切 7月31日(欠席の場合も連絡)

13:30~ 松原さん、新井(喜)さん打診

本年、第4回目の定例会を下記により開催したいと思います。

参加は自由です。お友達(非会員)と一緒に、大歓迎です。

どなたでも参加できます。参加をお待ちしております。

日時 平成15年8月20日(水)19時~2時間程度

場所 石橋総合病院 2階会議室

第  
4  
回  
定  
例  
会